

農作業の切り出し、障がい者が作業する際の留意点

作業を細分化、単純化する「切り出し」を行い、さらに作業方法を工夫することで、障がいのある方もない方も働きやすくなります。特に知的障がい者は、工程の多い複雑な一連の業務よりも、単純作業を繰り返す業務に高い適性を発揮することが多く、日常業務を障がい者が担うことで生産性の向上も可能になります。

また、作業指示がしやすくなったり、潜在化している無駄や危険性が明らかになることで作業効率が向上します。

農作業の切り出しは、個々の作業環境や品目等によって異なりますが、今回、県内の主要品目のうち4品目において事例調査を行いました。個々の農作業の切り出しの参考にしてください。

作物名 **トマト** 作業名 **収穫作業**

服装 **作業服、ビニール手袋、軍手(ビニール手袋の上に重ねてはめる)、帽子**

(取材協力:岐阜県就農支援センター)



準備



- ①ハウス内で作業台車にコンテナを2個横置きする
- ②作業台車に置いたコンテナの中にクッションシートを敷く
- ③作業台車の押手にトマトクリップなどでビニール袋を留める
- ④仕切用のクッションシートをトマトクリップなどで数枚台車の押手に留める

障がい者が作業する際の留意点

- ・作業台車へコンテナを置く場所には、絵や写真などでその置き方を図示する
- ・作業台車には、ビニール袋とクッションシートを留める位置にそれぞれトマトクリップと同じ色のテープなどを貼り、分かるようにする

もぎ取り



- ⑤作業台車を押して進む
- ⑥トマトを下側から上側に観察し、色味で収穫可能な果実を選ぶ
- ⑦トマトを手のひらで包むように斜め下から持つ
- ⑧トマトの柄(果梗:かこう)にできている節(くの字の部分)に親指をあて、くの字と逆方向にトマトを持ち上げてもぎ取る(軸が太くて手でもげない場合は、ハサミでカットする)

障がい者が作業する際の留意点

- ・時期により、収穫するトマトの色が異なるので、その都度、カラーチャートのような色見本表などを準備して各々首にかけるようにする
- ・毎回色の指示が必要

収穫時の調整



- ⑨トマトに残った果梗をハサミでカットする
- ⑩ヘタ側を下にして一方の手で受け、トマトの尻側の花ガラをもう一方の手でなでて取る
- ⑪割れ、過熟、落果(捨てるもの)は台車の押手に留めてあるビニール袋に入れる
- ⑫トマトの大きさを見て、台車に載せてあるコンテナに並べる
- ⑬コンテナにトマトを1段並べたら、台車の押手に留めてあるクッションシートをトマトの上に敷き2段目を並べ始める

障がい者が作業する際の留意点

- ・トマトの大きさ(大・小)の基準となるスケールを台車につけておく
- ・台車に載せた2つのコンテナは色分けし、大きさごとに分けて並べるようにする
- ・コンテナへのトマトの並べ方や割れ、過熟などの不良果を写真で示し、首にかけるようにする

収穫時の片付け

- ⑭切れ葉や枯れ葉などがあれば、台車の押手に留めてあるビニール袋に入れる
- ⑮台車に載せた2つのコンテナ(手前又は奥)のいずれかが一杯になったら(2段積んだら)、作業台車を指定場所まで運ぶ
- ⑯指定場所へ着いたら、一杯になったコンテナだけ作業場の指定場所へ積む

障がい者が作業する際の留意点

- ・指定場所が分かるように、床にカラーテープなどで目印をつける
- ・コンテナは、何段積むか指示する

作物名 トマト

作業名 調製作業(個選用スタンドパック※詰め)

服装 作業服、軍手、帽子

※農協や出荷組合の選果物へ出荷できない小ぶりなものはサイズや品質ごとに仕分けする。
このうち、75g以上のトマトは、スタンドパックに詰めて出荷(個別選果)する。

(取材協力:岐阜県就農支援センター)

玉の仕分け



- ①コンテナからトマトをすべて作業台の上に出す
- ②作業台に出したトマトを1個ずつ秤で計量する
- ③75g以上のものを選別する
- ④選別したトマトはさらに色味ごとに分ける

障がい者が
作業する際の
留意点

- ・秤は、アナログ針のものを使用し、75gに目印をつける
- ・色味による選別は、カラーチャートのような色見本表などを準備し、作業台に貼るなどの工夫が必要

計量



- ⑤同じ色味のトマトを、1個ずつ合計610gを超えるまで秤に載せる
(スタンドパックは、6~8個で610g程度になるようにする)

障がい者が
作業する際の
留意点

- ・秤の610gの所に目印をつける
- ・秤の台にテープなどで8個の円を示しておき、そこにトマトをのせるようにする

スタンドパック詰め



- ⑥秤の上に乗っているトマトを一個ずつ丁寧にスタンドパックの中に入れる
- ⑦トマトを入れたスタンドパックは、作業台に置いておく

障がい者が
作業する際の
留意点

- ・スタンドパックに詰めるとき、トマトのヘタを下に詰めていくように指示する
- ・底が安定するようにすき間なく入れるように指示する
- ・作業台にスタンドパックを置く目印をつける

コンテナ詰め



- ⑧空のコンテナにトマトが入ったスタンドパックを10袋並べて入れる
(10袋は、コンテナの長い方にそれぞれ4袋並べ、その間(真ん中)に2袋を置く)
- ⑨10袋入ったコンテナは、指定場所へ運び、積む

障がい者が
作業する際の
留意点

- ・コンテナ内に10の区画を仕切り板で仕切っておく工夫も必要
- ・指定場所が分かるように、床にカラーテープなどで目印をつける
- ・コンテナは、何段積むか指示をする